改 定 前 (旧) 【投資一任契約約款】	改定後 (新) 【投資一任契約約款】	備考	改廃権限	施行予定日
(解約)	(解約)			2022/5/9
第18条 当社は以下のいずれかに該当した場合、投資一任契約を解約できる。	第18条 <u>次に掲げるいずれかの事由が生じた場合には、当社はお客様へ通</u> 知した上で、投資一任契約を終了できるものとする。	(追加)		
(1) お客様の指定証券口座が解約等で終了した場合	(1) お客様が本約敷および当社の他の約敷・規程、その他法令諸規則等に達反した場合	(変更)		
(2) お客様が投資―任契約に係る届出事項、本人確認に係る本人特定事項が たは当社に対する確約等について事実に反する届出等を行ったと当社が認めた 場合				
(3) お客様が本約敷および当社の他の約敷・規程、その他法令賭規則等に通	②当社の誹謗、中傷もしくは脅迫的言辞または暴力を用いる行為			
反した場合 (4) お客様が当社および当社役職員に対し以下の行為を行い、または行うま それがあると当社が判断した場合	ピスを利用されない場合。 <u>(4) お客様が非居住者となり居住者に復帰する見込みがなくなったことを</u> 当社が確認した場合			
10当社の名誉または信用を製 <u>措する行為</u> ②当社の誹謗、中傷もしくは脅迫的言辞または暴力を用いる行為	三年の からない はん			
(5) お客様が投資一任契約の申込時に行った確約に関して虚偽の申告をしたと当社が認めた場合				
(6) お客様が当社の定める範囲内および期間内に投資一任契約に係るサーミスを利用されない場合 スを利用されない場合 (7) お客様が非居住者となり居住者に復帰する見込みがなくなったことを当				
社が確認した場合 (8) 相当の期間当社からの連絡が不通となった場合 (2) 対象がある。	(8) お客様が失踪の宣言を受けたことを当社が確認した場合			
(9) お客様の所在が不明となり、不在者財産管理人が選任された場合 (10) お客様が死亡(認定死亡を含む。) したことを当社が確認した場合	(9) お客様が意思能力を失い、その回復の見込みがないと当社が判断した 場合 (10) お客様、お客様の代理人およびお客様の関係者等が当社に対し、損			
	失補てん等当社に履行義務のない行為を不当に要求した場合			
(11) お客様が失踪の宣言を受けたことを当社が確認した場合	(11) お客様がお客様のユーザID・パスワードを第三者に貸与もしくは騰速している、または共同利用している疑いがあると当社が判断した場合			
(12) お客様が意思能力を失い、その回復の見込みがないと当社が判断した (12) お客様が意思能力を失い、その回復の見込みがないと当社が判断した。				
<u>₩</u> 6	程」その他の電磁的交付に関する取扱い、または「投資ー任契約に係る有価 証券等取引の取扱規約」に係る同意のいずれかをお客様が撤回された場合			
(13) お客様、お客様の代理人およびお客様の関係者等が当社に対し、損り 補てん等当社に履行義務のない行為を不当に要求した場合	(13)当社がお客様との取引継続が望ましくないと判断した場合、その他当社が取引を解除することが適当と認められる事由として当社が定める事由			
	<u>に該当した場合、または、やむを得ない事由により当社がお客様に対し解約</u> の申出をした場合			
(14) 支払いの停止又は、仮差押、仮処分、差押、競売、破産手続開始、 事再生手続開始、会社更生手続開始もしくは特別清算開始の申立があった場合	と (14)当社の判断により当社のすべてのお客様に対し投資一任契約に係る サービスの提供を終了した場合			
	2 次に掲げる事由のいずれかを当社が確認した場合には、お客様へ通知する	(追加)		
(15) お客様がお客様のユーザID・パスワードを第三者に貸与もしくは譲渡	ことなく、直ちに本契約を終了するものとする。 ま (1) お客様の指定証券口座が解約等で終了した場合			
している、または共同利用している疑いがあると当社が判断した場合 (16)当社が別途取り決める「書面の電磁的方法による交付に係る取扱規 第12の単元を対しませたとしている。	(2) お客様が投資一任契約に係る届出事項、本人確認に係る本人特定事項 または当社に対する確約等について事実に反する届出等を行ったと当社が認			
生」での他の電極的交行に関する東板が、または「改善士夫的に係る有価値 参等取引の取扱規約」に係る同意のいずれかをお客様が撤回された場合	または当性に対りる権利等について争奏に及りる周田等を行ったと目性が認 めた場合			
社が取引を解除することが適当と認められる事由として当社が定める事由に記	(3) お客様が投資一任契約の申込時に行った確約に関して虚偽の申告をしたと当社が認めた場合			
当した場合、または、やむを得ない事由により当社がお客様に対し解約の申し をした場合。 (18)当社の判断により当社のすべてのお客様に対し投資—任契約に係る	1 (4) 支払いの停止又は、仮禁押、仮処分、禁押、競売、破産手練開始、民			
サービスの提供を終了した場合	事再生手続開始があった場合 (5)公租公課の滞納処分を受けた場合	(追加)		
2 お客様の指定証券口座に係る親口座が、同一の指定金融機関に開設された お客様名義の他の指定証券口座に係る親口座に統合される場合、当該指定証券 口座に係る投資一任契約は解約されるものとする。	3 お客様の指定証券口座に係る親口座が、同一の指定金融機関に開設された お客様名義の他の指定証券口座に係る親口座に統合される場合、当該指定証券 口座に係る投資一任契約は解約されるものとする。	(変更)		
3 当社が投資一任契約を解約する理由についてはお客様に開示しないものとする。	4 当社が投資一任契約を解約する理由についてはお客様に開示しないものとする。			
4 投資ー任契約が解約された場合、投資ー任契約以外の本サービスも同時に 解約されることとする。 5 お客様が、投資ー任契約以外の当社との契約・取引に係る約款・規程に規	5 投資ー任契約が解約された場合、投資一任契約以外の本サービスも同時に 解約されることとする。 6 お客様が、投資一任契約以外の当社との契約・取引に係る約款・規程に規			
定される解約事由に該当した場合、当社は、直ちに投資一任契約を解約することができる	立 おおはが、 放員 に失めながい コロビッスが、 いれにかられた			
6 本条に基づき投資一任契約を解約したときは、当社は、投資対象はすべて可能な限り連やかに売却し取金化のうえ親口座の預り金に入金するものとする。なお、当社がお客様に相続が発生したことを証明書等で確認したときにも	7 本条に基づき投資一任契約を解約したときは、当社は、投資対象はすべて可能な限り速やかに売却し現金化のうえ親口座の預り金に入金するものとする。なお、当社がお客様に相続が発生したことを証明書等で確認したときにも			
同様とし、現金化のうえ親口座の預り金に入金するものとする。 7 前各項により、投資一任契約が解約された際に生じたお客様の損害に対し	同様とし、現金化のうえ親口座の預り金に入金するものとする。 8 前各項により、投資一任契約が解約された際に生じたお客様の損害に対し			
て当社はその損害を賠償する責任を負わないものとする。 8 前条、本条又は第20条第3項に基づき投資—任契約が終了した場合で あっても、第12条、第20条第4項、第26条は、引続き有効に存続するも	て当社はその損害を賠償する責任を負わないものとする。 9 前条、本条又は第20条 第3項に基づき投資—任契約が終了した場合で あっても、第12条、第20条第4項 第26条は、引続き有効に存続するも			
のとする。	Octo.			
 (個人データの共同利用)	(個人データの共同利用)			
(解答)	(報告)			
(4) 共同して利用する個人データの管理について責任を有する者の名称 管理責任者:株式会社お金のデザイン 個人情報管理統括責任者 住所:東京都港区赤坂1-9-13 三会堂ビル1隆	(4) 共同して利用する個人データの管理について責任を有する者の名称 管理責任者:株式会社お金のデザイン 個人情報管理統括責任者 住所:東京都千代田区紀尾井町1-3 東京ガーデンテラス紀尾井町 紀尾井夕	(変更)		
任所: 東京都衛区が返1-9-13	世所: 県駅都			
(略)				
2021年9月28日改定	2022年5月9日改定	(変更)		

1